

AHEAD JAPAN CONFERENCE 2023（第9回全国大会）

開催日時：2023年9月7日（木）、8日（金）

会場：立命館大学 大阪いばらきキャンパス（OIC）

主催：一般社団法人 全国高等教育障害学生支援協議会（AHEAD JAPAN）

共催・特別協力：立命館大学 障害学生支援室

運営：AHEAD JAPAN 大会実行委員会・大会事務局

協力：京都大学 高等教育アクセシビリティプラットフォーム（HEAP）

東京大学 障害と高等教育に関するプラットフォーム（PHED）

日本学生支援機構（JASSO）

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク（PEPNet-Japan）

筑波大学 発達障害学生支援プロジェクト（RADD）

立命館大学 生存学研究所

プログラム

行政説明

「改正障害者差別解消法をみすえた行政説明」

内閣府、文部科学省、日本学生支援機構

開催校企画（ブース展示）

立命館大学生存学研究所

講演

「ソーシャルインクルージョンをすすめるための高等教育支援 —豊かな自立生活への助走」

玉木幸則（NHK Eテレ「バリバラ」レギュラー出演他）

ナビゲーター：村田淳（京都大学）

対談

「障害学生の教育・学びを保障するための障害学生のコミットメントを考える」
登壇者：松崎丈（宮城教育大学）*コーディネーター、中津真美（東京大学）

高専分科会

「高専における障害学生支援の現状と課題－コロナ禍の経験を「対面」でシェアリング！－」
コーディネーター：矢澤睦（仙台仙台高等専門学校）、船越高樹（筑波大学）

分科会

1. [支援部署のマネジメント分科会]

「障害学生支援を当たり前とするために－高等教育機関における障害学生支援の体制整備について－」

コーディネーター：神藤典子（関西大学）、望月直人（大阪大学）

登壇者：土橋恵美子（同志社大学）、松本聰子（神戸女学院大学）、赤田太郎（四條畷学園大学・短期大学）

2. [障害学生支援に求められるケースワーク分科会]

「障害学生支援に求められるケースワーク－前提と手法－」

コーディネーター：藤原隆宏（関西大学）

登壇者：大村美保（筑波大学）、酒井春奈（立命館大学）、辻井美帆（京都大学）

3. [読書バリアフリー分科会]

「読書バリアフリー制度・情報・リソースの効果的な活用方法」

コーディネーター：中野泰志（慶應義塾大学）

登壇者：宮城愛美（筑波技術大学）、野口武悟（専修大学）、青木千帆子（筑波技術大学）、植村要（国立国会図書館）

4. [シラバスと障害学生支援分科会]

「高等教育の質保証×障害学生の合理的配慮：シラバスの役割や課題から考える」

コーディネーター：佐々木銀河（筑波大学）

登壇者：中島英博（立命館大学）、ピーター・バーニック（長崎大学）

5. [多職種連携を考える分科会]

「多職種連携を考える－学生相談との連携－」

コーディネーター：柏倉秀克（桜花学園大学）、堀田亮（岐阜大学）

登壇者：生川友恒（静岡大学）、梅本直（京都外国語大学）

6. [障害学生の就労・キャリア支援]

「障害学生のキャリア支援－明日からできることと、めざす方向性－」

コーディネーター：面高有作（九州大学）

登壇者：井戸智子（トヨタ自動車株式会社）、井手沙織（大阪大谷大学）